社会調查協会 · 関西学院大学先端社会研究所共催 2016年度第6回先端研セミナー

ライフストーリーとライフヒストリ 「事実」の構築性と実在性をめぐって一

【日時】2017年3月14日(火) 13:30~17:00 【会場】関西学院大学大阪梅田キャンパス(1405号室)

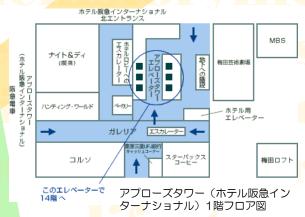
(大阪府大阪市北区茶屋町19-19アプローズタワー14階)

一般公開 • 入場無料 • 事前申込不要 ※定員/先着80名 13:00~受付開始

ライフストーリー論におけるリアリティ研究の可能性 実季氏(和歌山大学) 西倉 朴 沙羅 氏(神戸大学) 何が対話的に構築されるのか 物語/歴史/人生――個人史から社会を考える三つの方法 政彦 氏(龍谷大学) 岸 司会:三浦 耕吉郎 (関西学院大学)

趣旨

今日、ライフストーリー研究は、若手の研究者から大変高い関心が寄せられていると同時に、主と してライフヒストリーの立場に立つ研究者から、厳しい批判も投げかけられてきている。そこで、 今回のセッションでは、ライフストーリーの研究者とライフヒストリーの研究者にそれぞれご登壇 願いながら、まずは、ご自身の調査研究における実践のなかで、「事実の構築性」と「事実の実在 性」とが、いったい、どのような場面で、どのように交差しているのか、という点に焦点を絞った 報告をしていただく。そうすること<mark>によって、一見、実</mark>証主義と構築主義の対立にみえていたこれ までの事態を、各々の研究者がこの二つの結びつき方を異なった観点から模索しているという点に おいて、ある種の共同的な営為として捉えなおす契機となることができれば幸いである。



【連絡先】一般社団法人 社会調査協会事務局

Mail: info@iasr.or.ip TEL: 03-6273-9784 FAX: 03-5684-0374 URL: http://jasr.or.ip/

関西学院大学先端社会研究所事務室

Mail: asr@kwansei.ac.ip TEL: 0798-54-6085



